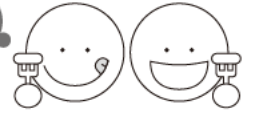


グラフの数値は、平成28年10月に実施した「食育アンケート」から算出したものです。

イラストで見る石狩市食育推進計画

石狩市が目指す食育イメージ



未来のいしかりっ子たち

バランスの取れた 食事の習得

主食・主菜・副菜をそろえたバランスの良い食事の普及を目指します。



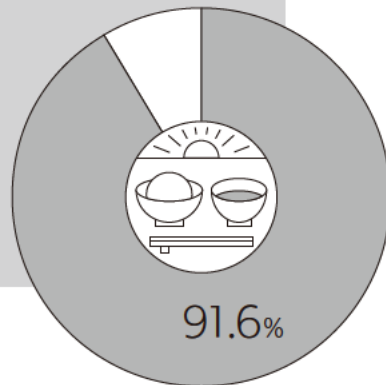
食育は、幅広い分野に関係します。今後、食育を推進するにあたっては、家庭・地域・教育関係・生産者団体・行政などが食育活動においてそれぞれの役割を理解し、連携して総合的に食育推進に取り組みます。

食習慣



規則正しい食生活の実践

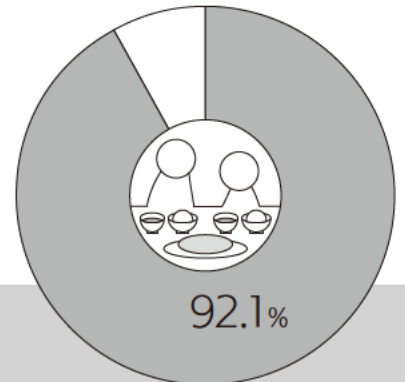
「早寝早起き朝ごはん」の推進や、乳幼児期から生活リズムを整え、「1日3食」食べる習慣の普及を呼び掛けます。



朝食を毎日食べている
児童・生徒の割合

郷土料理や伝統料理の継承

子どもたちに郷土料理や伝統料理、和食文化を継承します。

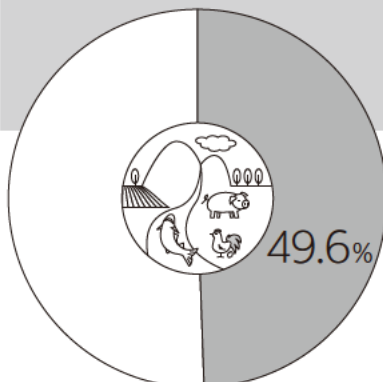


朝食または夕食を誰かと食べる
「共食」の割合

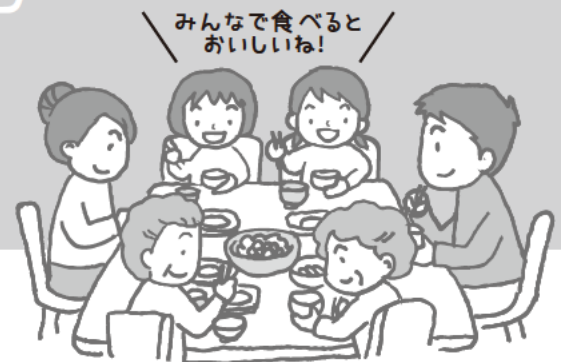
食文化

食に対する 感謝の心の育成

食の循環に関する啓発や市民と生産者との交流の促進、食事のマナーを習得する機会を提供します。



食を通じて郷土愛を育むことが
重要と思う保護者の割合



食を通じた コミュニケーションの充実

「共食(きょうしょく)」の普及、学校における食の指導の充実、共働き世帯やひとり親家庭に対する食育を支援します。

今回の石狩市食育推進計画は、子どもに重点を置いた計画としています。

子どもの時期からの食育は、生涯にわたる食の基礎をつくる重要な時期であり、この時期に豊かな食の体験ができるよう支援することが大切なことから「食を通じ、地域で子どもの心身の健康と生きる力を育む」を石狩市の目指す姿とし、取り組みます。

現在、市では子どもたちが地産地消や食の安全について考える機会として、通常よりも多くの地元食材を使用した学校給食を提供する「いしかりデー」、観光農園などいしかりの食を楽しめる場所をバスで巡り、子どもから大人まで食や農業への理解を深める機会として「グリーンツーリズムバスツアー」などの食育事業を行っています。

今後は新たに小学生を対象に食の知識や調理を体験する機会として「キッズシェフ講座」、地域の子どもたちや大人が共に食事をして、食に対するさまざまなことを学ぶことができる「子ども食堂」のような取り組みを支援する「子どもの居場所開設支援」などの事業を予定しています。内容については随時、広報でお知らせします。

ご協力ありがとうございました！

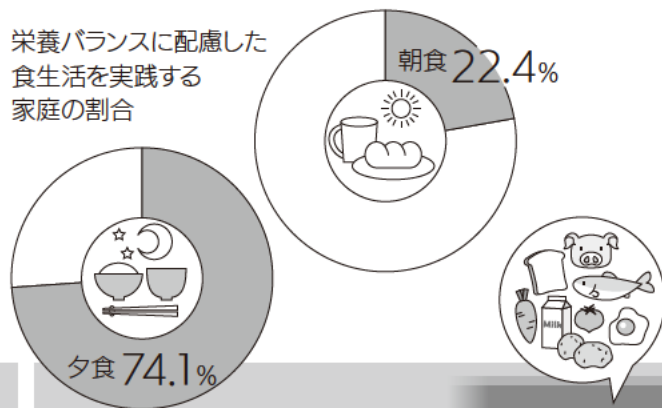
今回、市民や食に関わる団体の方々を対象に「食育推進計画意見交換会」を開催し、食育を推進する上での課題や取り組むべき施策についてのご意見をいただきました。

今後も市民や関係団体の皆様と共に、計画に掲げた目指す姿の実現に向けて食育を推進します。



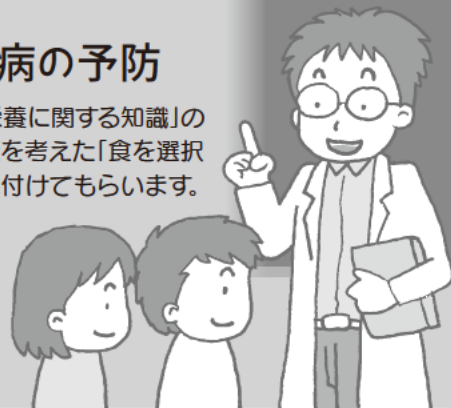
食を通じ、地域で子ども心身の健康と生きる力を育む計画です

栄養バランスに配慮した食生活を実践する家庭の割合



生活習慣病の予防

子どもたちに「栄養に関する知識」の習得を促し、健康を考えた「食を選択する能力」を身に付けてもらいます。

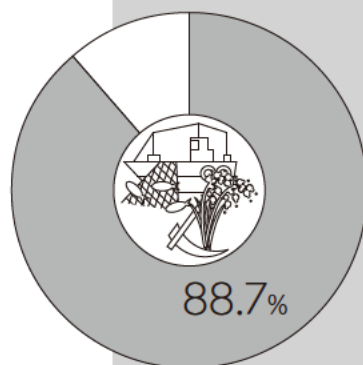


食育体験活動の推進

農林漁業が体験できる機会をつくったり、都市と農村の交流(グリーンツーリズム)を推進します。



地産地消の推進



農林漁業体験を経験した子どもの割合

食環境

食品ロスの削減

食を大切にする意識の醸成や、食品を再利用する取り組みを進めます。



食の安全に対する知識の普及

食品の選び方や食品表示などを正しく理解し、自ら安心して食生活を送れるような学習機会や情報提供を行います。